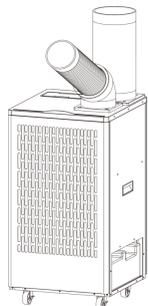


スターディスポットクーラーPR PSC-30

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用になる前にはこの「取扱説明書」をよくお読み下さい。尚、安全のために、警告や注意・禁止事項は必ずお守り下さい。お読みになった後は、必要な時に再読出来るように大切に保管して下さい。



この取扱説明書は日本国内専用です。

**安全上のご注意**

この取扱説明書および製品への表示には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様のご使用に際するあらゆる危険や故障への回避を目的として、重要な注意事項の異なる危険表示がなされています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

●この表示を無視して誤った取組をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

●この表示を無視して誤った取組をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容を示しています。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

●記号は注意内容 ●記号は禁止内容 ●記号は指示内容 ●記号は一般的な禁止 ●記号は一般的な指示 ●記号は電源プラグを抜く ●記号は高温注意 ●記号は発火注意 ●記号は破損注意 ●記号は一般的な禁止 ●記号は分解禁止 ●記号は一般的な指示 ●記号は接触禁止 ●記号は巻込まれ注意

**注意** 誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしない。感電やショートの原因になります。
- 製品の上に乗ったり物を載せたりしない。転倒・落下によるケガ、こぼれた水による漏電などの原因になります。
- 可燃性のスプレーを近くで使用しない。また、近くに可燃物を置かないようにしてください。スイッチの火花などで発火の原因になります。水のかかるところでの使用禁止。
- 電源プラグは定期的に確認する。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災などの原因になります。
- ブレーカー付タップの取り付けが必要です。ブレーカー付タップが取り付けられない製品は破損や、発火の原因になります。
- 漏電しゃ断機の取り付けが必要です。漏電しゃ断機が取り付けられていないと感電の原因になります。漏電しゃ断機の作動を定期的に確認する。譲渡されたときには取扱説明書を添付のこと。
- 空気の吹き出し口や吸い込み口に指や棒などを入れない。内部でファンが高速回転していますので、ケガの原因になります。
- 電源プラグの差し込みは確実に。使用時以外は電源プラグを抜くときは、プラグの先端を持って抜く。使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や火災の原因になります。
- 日常点検、手入れ時にも必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。長期使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。ホコリが溜まったり発熱、発火の原因になります。
- ホコリが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。

使用上の注意（警告）

**警告**

- 取り扱いを誤った場合、使用者が死又は重傷を負う可能性が想定されるもの。
- 接触禁止** 濡れた手でスイッチ操作をしないで。フィンに直接手を触れないでください。また、電源プラグなどの電気部品には触れないでください。感電の原因になります。
- 分解禁止** 改造はしない。改造された場合は、保証対象外となります。専門業者以外の方は絶対に分解、修理をしない。分解、修理に不備があると異常動作によりケガをしたり、感電・火災などの原因になります。フィルタを開けたまま運転しない。機械内部に触れるとケガ・感電の原因になります。製品や機械室に直接水をかけない。また、水を使って洗わないでください。感電や火災などの原因になります。電源コードを破損したり加工しない。重いものを載せたり、加熱したり、引っばったり、はさまんだりすると電源コードが破損し、感電や火災などの原因になります。
- 異常時は運転を停止し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。漏電しゃ断機が作動したときは、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。無理に電源の復帰をしようと、感電・火災などの原因になります。
- 移動は専門業者にご相談ください。据え付けに不備があると、水などの漏れ、感電・火災などの原因になります。電源は専用コンセントを使用してください。電源コードの途中接続、タコ足配線などは、感電・火災などの原因になります。清掃・整備・点検のときは、元電源をしゃ断する。感電やケガ、火傷などの原因になります。
- アース線を必ず接地すること。アース付コンセントを使用してください。アース端子が無い場合はアース接地工事を行ってください。アース線はガス管、水道管、避雷針などに接続しないでください。アース接地工事が不完全ですと、感電の原因になります。（電気工事者によるD種接地工事が必要です。）
- 電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線を使用しないでください。感電や発熱・火災の原因になります。異常時は運転を止めてから元電源をしゃ断し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。換気の出来る環境でご使用してください。移動する際は本体横の取っ手を使って移動させてください。底部分はネジの突起が出ているため、手等を入れてはいけません。

**注意**

- 運転後、冷媒が落ち着くまで3時間以上時間を置いてから電源を入れてください。
- スイッチを「0」にした直後、すぐに運転を再開しないでください。必ず3分以上お待ちになってから運転をおこなってください。
- 保護機能が働かず、冷えない(冷風がでない)場合があります。
- 電圧の低下などによる過電流や異常過熱から圧縮機(コンプレッサ)を保護するために保護機能(オーバーロードプロテクター)が作動します。

**注意**

- 廃棄について
- 本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。廃棄するときは下記にご注意ください。
- ※本製品は、特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。廃棄する場合は、専門の回収業者に委託し適切に処理してください。廃棄時にご不明な点は、各地方自治体の窓口にご相談ください。

- 電源は専用コンセントを使用してください。また、電源コードは途中で接続したり、タコ足配線を使用しないでください。感電や発熱・火災の原因になります。異常時は運転を止めてから元電源をしゃ断し、技術相談窓口または専門業者にご相談ください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。換気の出来る環境でご使用してください。移動する際は本体横の取っ手を使って移動させてください。底部分はネジの突起が出ているため、手等を入れてはいけません。

仕様

|          |                           |
|----------|---------------------------|
| 型式       | PSC-30                    |
| 電源       | 単相100V 50/60Hz            |
| 冷房能力     | 2.5/3.0kW                 |
| 消費電力(冷房) | 1.1/1.35kW                |
| 定格電流(冷房) | 11.2/13.5A                |
| 圧縮機      | 全閉ロータリー定格出力0.75kW         |
| 冷媒       | HFC R32 地球温暖化係数：GWP675    |
| 冷媒封入量    | 300g                      |
| 保護装置     | オーバーロードプロテクター             |
| 除湿水処理方法  | 5リットルドレン用ポリタンク            |
| 外形寸法     | W405xD430xH825mm (ダクト含まず) |
| 電源コード    | 約2m                       |
| 質量       | 約46kg                     |
| 冷房使用環境   | 18~55°C                   |

※上記冷房能力や電気特性は周囲温度 35°C 相対湿度 60% の条件で強冷風運転時の値です。

**注意**

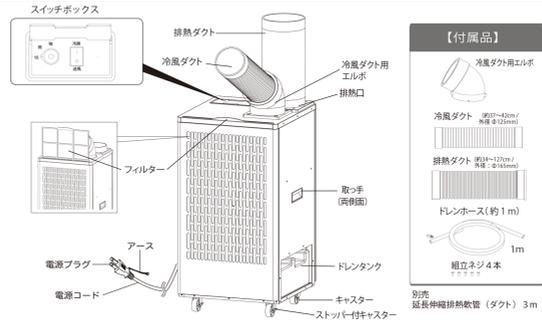
- 運転後、冷媒が落ち着くまで3時間以上時間を置いてから電源を入れてください。
- スイッチを「0」にした直後、すぐに運転を再開しないでください。必ず3分以上お待ちになってから運転をおこなってください。
- 保護機能が働かず、冷えない(冷風がでない)場合があります。
- 電圧の低下などによる過電流や異常過熱から圧縮機(コンプレッサ)を保護するために保護機能(オーバーロードプロテクター)が作動します。

■廃棄について

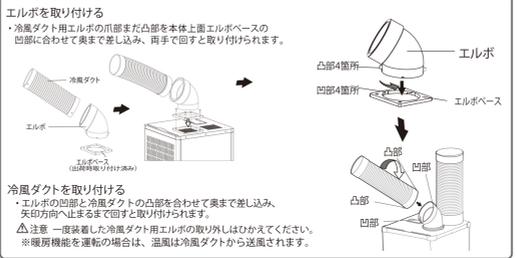
本製品はフロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。廃棄するときは下記にご注意ください。

※本製品は、特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。廃棄する場合は、専門の回収業者に委託し適切に処理してください。廃棄時にご不明な点は、各地方自治体の窓口にご相談ください。

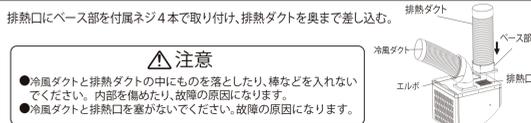
各部名称と機能



冷風ダクトの取り付け



排熱ダクトの取り付け



本体の設置

- フィルター・冷風ダクトは吹き出し口から30 cm以上、離して設置してください。
- フィルターは前面のみですでの、壁に寄せて設置できます。
- フィルターの前面、冷風ダクト・排熱口の吹き出し方向に障害物を置かないでください。
- 排熱ダクトからは熱風が排出されますので、熱に弱いもの等に直接熱風が当たらないように注意してください。
- 塩酸・硫酸等、著しく金属を腐食させるガスや蒸気が存在する場所に設置しないでください。換気の出来る環境でご使用してください。※移動時以外は、前輪キャスターのストッパーをロックしてからご使用ください。※本機は排気ダクトが室内の場合は換気しながら使用してください。



前輪キャスターにはストッパーを装着されています。移動時以外は、キャスターのストッパーをONにして本体が動かないように固定してください。

正しい使い方

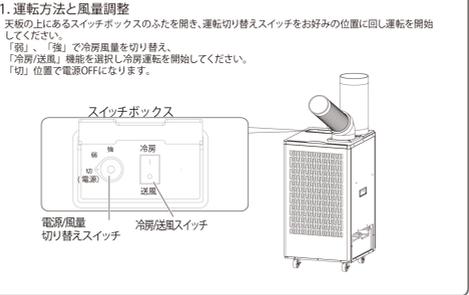
本体と電源の接続

- 1.電源は、直接コンセントへ差し込みください。
- 注意**
- 電源は直接コンセントからとの希望の望みですが、やむを得ず延長コードをご使用になる場合は、右表に従ってご使用ください。
- |       |                    |
|-------|--------------------|
| 電線の長さ | 公称断面積              |
| 15m以内 | 2.0mm <sup>2</sup> |
- 延長コードが細かったり、長すぎたりしますと電圧降下により冷風が出ないことや運転しない場合があります。

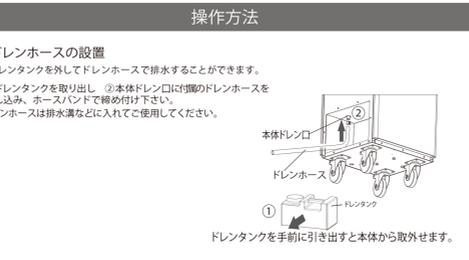
- 2.アースネジに電源コードのアース端子を取付けてください。（電気工事者によるD種接地工事が必要です。）
- 注意**
- 次のところにはアース線を接続しないでください。
- ・ガス管…爆発や引火の危険性があります。
  - ・水道管…プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
  - ・避雷針・電話のアース線…落雷のときに大電流が流れ危険です。

- 警告**
- 電気工事、アース工事は資格が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
  - 労働安全衛生規則第333条・第334条および電気設備の技術基準により、漏電遮断器の取付け・接地が義務づけられています。
- 「漏電遮断機は15A、30mA、動作時間0.1sec以内の物をご使用ください」

操作方法

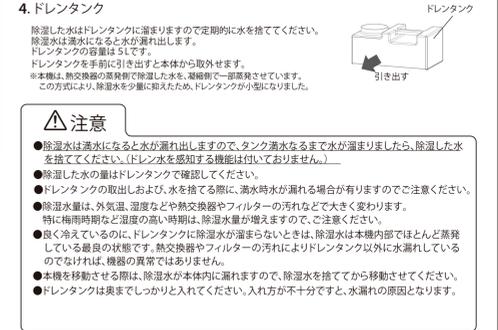
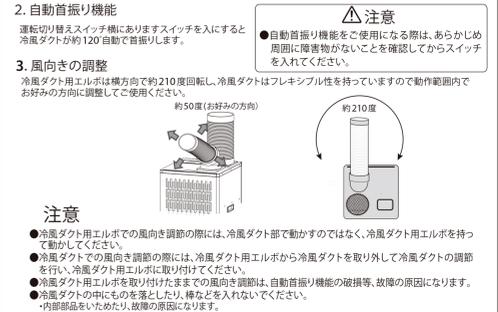


連続排水について



正しい使い方（つづき）

操作方法（つづき）



お手入れと保管

お手入れ

- 1.フィルターのお手入れ
- フィルターを外せる位置まで冷風ダクトを回転させフィルターを上へ引き上げ外してください。
- ・フィルターのホコリを電気掃除機などで吸い取ってください。
  - ・汚れのひどいときは、水洗いしてください。
  - ・フィルターは、完全に乾かしてから取り付けてください。
- 注意**
- フィルターの掃除はごまかすに行ってください。
  - ・フィルターが汚れていると本体内部が積層し、故障の原因となります。
- 
- フィルター
- フィルター取っ手
- フィルター取っ手

- 2.本体のお手入れ
- ・やわらかい布などを水またはぬるま湯に濡し、たたくしぼってから使用してください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯を使用してください。その場合、乾いた布などできれいに拭き取ってください。
- 注意**
- 直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。
  - ・電気絶縁が壊れたり、ショート・感電・火災の原因となります。
  - シンナー・ベンジン・薄油・かき粉等を使用しないでください。
  - ・塗料をいためた時、故障の原因になります。
  - 化学ぞうきんを使用の場合は、その注意書に従ってください。

修理・保管等で取外す場合のご注意

- 冷風ダクトを取り外す
- 本機から、冷風ダクトを取り外す際は、冷風ダクトをゆづり右側へ倒れるまで回し引き抜いてください。
- 注意**
- 一度装着した冷風ダクト用エルボの取り外しは、ひかえてください。
- 

お手入れと保管（つづき）

保管

- 「お手入れ」方法に従って、お手入れしてください。
  - ドレンタンク内の水を捨てて、中を乾燥させてホコリなどが溜まらないように保管してください。
  - 1時間ほど本体内部を乾燥させてください。
  - ホコリがたまりないように適当なカバーをかけてください。
  - 部品をなくさないように、保管してください。
  - お子様の手の届かないところに保管し、湿度の高いところ、風雨にさらされるところ、直射日光の当たるところは避けてください。
  - 保管するときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
  - ・感電やケガをする原因となります。
  - 本機を横倒しで保管しないでください。
  - ・再始動のとき、コンプレッサなどの故障の原因になります。
- 注意**
- ※熱交換器、シロコファンなどの内部掃除は、お買い上げの販売店または保証書に記載されているお客様相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな?」と思ったら

| 症状             | お確かめください   |
|----------------|--|
| スイッチを入れても運転しない | 電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか?<br>停電ではありませんか?<br>ブレーカーが切れていませんか?   |
| 冷えない           | 保護機能(オーバーロードプロテクター)が作動中ではありませんか?<br>→一度電源を切り、3分以上待ってから再運転してください。<br>フィルター・冷風ダクトの取外し・掃除が不十分ではありませんか?<br>フィルターの汚れがひどいではありませんか?<br>周囲の湿度が55%を超えていませんか?<br>→本機は18℃～55℃の範囲でご使用ください。 |
| 水が漏れる          | ドレンタンクが満水ではありませんか?<br>ドレンタンクが排水ではありませんか?<br>ドレンホースが詰まっていますか?<br>ドレンタンクを正しく差し込んでいませんか?  |
| 霜が付く           | 周囲の湿度が18%未満ではありませんか?<br>→本機は18℃～55℃の範囲でご使用ください。<br>フィルターが汚れていませんか?   |

次のような場合には点検・修理が必要です。

- 長年ご使用のスポットクーラーは点検を!
- ご使用の際このようなことはありませんか?
  - スイッチを入れても時々運転しないことがある。
  - 運転中に異常な音や振動がある。
  - 本体が変形してたり、異常に熱い。
  - 塵埃が「おにぎり」がする。
  - その他の異常がある。
- 故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてからお買い上げの販売店にご相談ください。
- ※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険ですので絶対にしないでください。
- 上記症状がなくても、お買い上げ後4～5年程度経ちましたら、安全のため点検をご依頼ください。点検費用につきましては販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス (必ずお読み下さい)

| 保証書   | 修理を依頼されるときは  |
|---|--|
| 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店よりお受け取り頂き、内容をよくお読みいただいた上で、大切に保管してください。 | ●保証期間中は修理申し込みは保証書をご提示下さい。保証書の規定に従って、修理させていただきます。   |
| ●ご不明な点や修理に関するご相談は修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせ下さい。            | ●保証期間が終了しているときは修理すれば使用出来る場合には、ご希望により有償修理させていただきます。 |

保証書

保証期間 お買い上げ日より1年間

持込修理

《無償修理規定》

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意事項に従った正常な使用状態で通電不能や故障した場合には、お買い上げの販売店にお預け下さい。
- 2.保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご送付下さい。
- 3.本機の場合は事前に「お買い上げ販売店」にご相談下さい。
- 4.本証は電気部品においてのみ有効です。
- 5.保証期間内でも次の場合には有償修理になります。(イ)使用上の誤り (ロ)不当な修理や改造による故障及び損傷 (ハ)お買い上げ後の落下等による故障及び損傷 (ニ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変や異常電圧による故障及び損傷 (ホ)本書の提示がない場合 (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 6.修理は基本的に不具合部品のみの個別交換対応させていただきます。
- 7.保証書は日本国内においてのみ有効です。紛失しないよう大切に保管して下さい。

プロモート株式会社

〒656-0020 大阪府東淀川区第2丁目3番18号

お客様相談窓口 ☎ 06-636-9066 受付時間 1000-1200 1300-1700 (土、日、祭日を除く)